

## 1 プログラムの名称

久留米大学内科研修プログラム

## 2 研修期間

3年

## 3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

## 4 診療部長・指導医数

診療部長:川口 巧

日本内科学会総合内科専門医 14名 内科認定医 43名 指導医 36名

日本消化器病学会専門医 37名 指導医 18名

日本消化器内視鏡学会専門医 23名 指導医 7名

日本肝臓学会専門医 25名 指導医 11名

日本超音波医学会専門医 3名 指導医 3名

日本胆道学会認定 指導医 1名

## 5 主な連携施設

千葉県 亀田総合病院

福岡県

北九州 戸畑共立病院

筑豊 社会保険田川病院

福岡 済生会二日市病院

筑後 久留米大学医療センター、聖マリア病院、大牟田市立病院、筑後市立病院、JCHO久留米総合病院、公立八女総合病院、柳川病院、朝倉医師会病院、長田病院

大分県 済生会日田病院

佐賀県 JCHO佐賀中部病院

熊本県 熊本セントラル病院、西日本病院

沖縄県 大浜第一病院

## 6 プログラムの特色

本プログラムは各分野の専門医の指導のもと、幅広い知識と技能を習得することで、優れた消化器内科医を育成することを目標としています。

- ① 53名(8グループ:下記参照)の医師が大学内に在籍し、各分野の専門医が診療・研究を指導します
- ② 出身大学に関わらない公平なキャリアアップシステム
- ③ 上・下部消化管内視鏡検査、腹部超音波検査、腹部血管造影、消化管造影検査など様々な検査・治療手技が習得可能
- ④ 日本内科学会(基本領域)、日本消化器病学会(内科サブスペシアルティ領域)、日本消化器内視鏡学会(内科サブスペシアルティ領域)、日本肝臓学会(内科サブスペシアルティ領域)を始め12学会の専門医・指導医の取得が可能
- ⑤ 希望に応じて腫瘍内科の修練が可能
- ⑥ 未承認薬剤の臨床治験など先端医療を経験する機会がある
- ⑦ 国内外の学会参加や留学の機会が多数ある

### 【グループ】

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. 肝癌:エコー          | 5. 消化管腫瘍(上下部) |
| 2. 肝癌:血管造影         | 6. 炎症性腸疾患     |
| 3. 肝炎・NAFLD(MAFLD) | 7. 門脈圧亢進症     |
| 4. 胆膵              | 8. 先端的癌・再生研究  |

## 7 診療部長から一言

消化器内科医は、病態を理解するための知識に加え、エコー・内視鏡・血管造影などの技術を習得する必要があります。更に近年の医療にはチーム医療は不可欠です。我々は、グループや職種の垣根を超え「知識を深め」・「技術を究め」・「チーム医療を愉しむ」ことで、患者さんの全身を診ることができる消化器内科医の育成に努めます。

## 8 連絡先・担当者

久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門

Tel: 0942-31-7561, Fax: 0942-34-2623

E-mail: yoshioka\_shinichirou@kurume-u.ac.jp

Website: <http://www.kurume-shoukaki.jp/>

担当:医局長 吉岡 慎一郎

## 9 研修プログラムのURL

日本内科学会

<http://www.naika.or.jp/>

